

昭和十七年五月二十五日 印刷納本  
昭和十七年六月一日 (毎月一回一日發行)

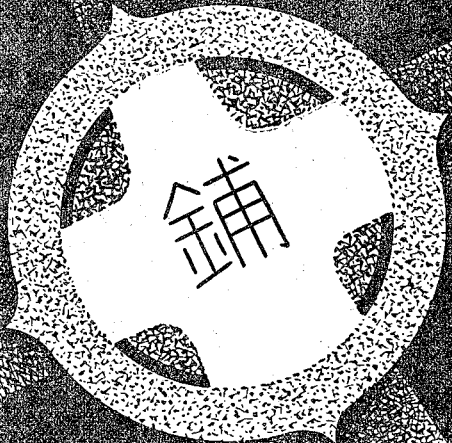
禁轉載

# 道路の改良

第二十四卷  
第六號

社団法人  
道路改良會

# 鋪裝報國



## 日本鋪道株式會社

東京・丸ノ内

社長 淺利 三朗

東京・大阪・福岡・札幌・京橋・京城・臺北・新京・廣島・名古屋・京都

# 飛行場舗装 道路舗装

加熱式アスファルト  
アスファルト乳劑  
セメントコンクリート

## アスファルト乳劑製造



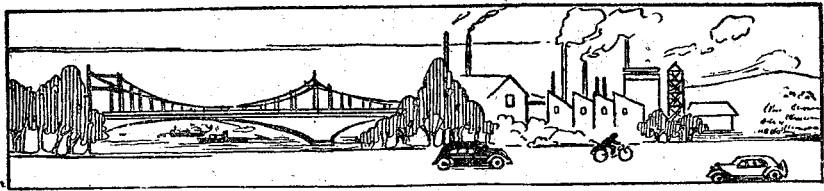
## 東京瀝材工業株式會社

本社 東京市日本橋區吳服橋一丁目三番地  
(三和ビル)

電話(日本橋) 二六六六番  
五五一一番

東京工場 東京市江戸川區長島町五七〇五番地  
電話(葛西) 〇〇四〇番

鶴見工場 横濱市鶴見區市場町七七四番地



道路の改良 第二十四卷 第六號 目次 昭和十七年六月一日發行

【口 繪】 川崎市の道路愛護作業優良團體表彰式

卷頭言

論 說

道路標識令の制定に就て ..... 内務事務官 大熊貞邦(三)

研 究

再び共榮圈内の經濟狀況と交通問題(中) ..... H T 生(二三)

說 苑

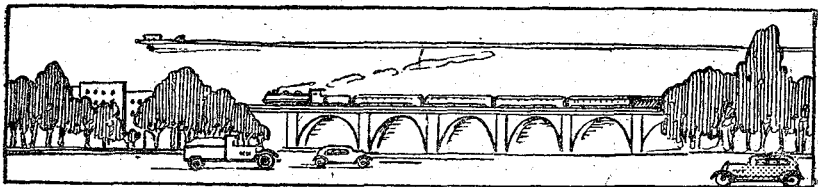
歴代内務土木局長と其時代 II 山崎巖氏 II ..... 清水生(三)

川崎市に於ける道路愛護 ..... 川崎市役所土木部 山本生(五)

衛生からみた道路舗装 ..... A 博士(三)

青森縣兒童文集 ..... (空)

時 局 日 誌(五十六) ..... Y H 生(三)



内務省特報

内務省告示◎東條内閣總理大臣並大政翼賛會總裁の演説◎市町村會議員選舉對策……………(九)

地方通信

兵庫縣譽れの道路愛護……………其他……………(一〇)

法令

最近内務省に於ける路政關係行政處分例……………(一一)

鐵道省告示 重要産業團體令に關する件

内務省令 道路標識令

通 牒 道路標識令に關する件

雜報

◎道路功績者の表彰◎工學博士三浦七郎氏◎金子堅太郎伯◎法學博士河田嗣郎氏◎明

治以後本邦土木と外人◎近刊圖書雜誌……………(一二)

叙 任 辭 令……………(一三)

編輯室の内外……………(一四)

# 土木工學優良圖書推薦

## 最新刊

### 土木設計計算例集

愛知縣土木技師 田島治身著

#### 第一輯 無鉄コンクリート拱橋の 近似計算法

B5判 100頁 ¥ 1.80 千内地20 外地26  
最も簡明で實用的な無鉄コンクリート拱橋の設計法と計算例を記述した獨得の著書である。

哈爾賓工業大學教授 高見太一著

#### 第二輯 鐵筋コンクリート 設計計算例〔上中〕

B5判 上130頁 ¥ 2.30 中140頁 ¥ 2.50  
千内地 20 外地 26

設計圖表により鐵筋コンクリート部材の設計法を述べた獨得の計算例である。鐵筋コンクリート標準示方書付。

神戸高等工業學校教授 江藤禮著

#### 第三輯 應用力學計算法〔上下〕

B5判上130頁下150頁上 ¥ 2.50 下 ¥ 2.70 千各26  
基礎的理論と應用とを述べ、多數の圖表及設計計算例を挿入、設計構造物に就き自由に驅使出来る様内容を実際化せるものである。

北支建設總署技正 有坂誠喜著

#### 第四輯 馬蹄型水路断面計算法

B5判 90頁 ¥ 2.00 千 26  
馬蹄型断面の幾何學的性質及水理學的特性に關する計算式を整理し、標準圖表多數挿入、流量と勾配より容易に断面を求め得られる様考案せるもの。

愛知縣土木技師 田島治身著

#### 第五輯 木橋の設計計算例

B5判 上200頁 ¥ 3.50 千26

大東亞技術研究會編纂

#### 資料 南方技術

B5判 90頁 ¥ 1.50 千 6

南方技術の研究は日本土木技術者の齊しく歡心する所である。時下南方關係書籍は多數刊行されて居れ共、技術に關する資料は本書以外にない。

横濱高等工業學校講師 大泉博一郎著

#### 建築科學便所の研究

B6判 200頁 ¥ 2.50 千内地16 外地20  
内外古來の便所に關する系統的研究の發表にして生理衛生上の理論より橋を起し、建築設備としての便所設計及び改善を研究せるものにして、上下水道關係者に參考となるもの。

本社編輯部版

#### 水力發電所工事設計施工例

##### 例・泰阜發電所

設計圖 36葉付 口繪 30 數葉挿入  
A列 5號 200餘頁 ¥ 特製 3.20  
總洋クロス箱入 千内地26 外地36

水力發電所の工事で泰阜發電所が異色ある存在である事は關係者の齊しく識る所である。而して發電所に關する學理的研究書は數多く刊行されてゐるが實際工事例に就いて解説せる設計施工の參考資料は本書を携いて他にない事を特色とし、科學技術の公開になる國策的な書籍である。

#### 土木雜誌

科學の振興と技術の公開をモットーとして數社合同、新しく生れた國策雜誌なれ共、十八年の歴史と本邦第一の發行部數及權威を有する土木専門の工學雜誌なり。

半年 3.00 一年 6.00 (送共)

東京市麴町區丸ノ内三ノ六

電話丸ノ内(23)2633番

### 土木雜誌社

振替口座

東京 61.244番

東京 30.150番

東京 151.195番



川崎市の道路愛護作業優良団体表彰式

昭和十七年

道路の改良

六月一日

第二十四卷  
第六號



## 言 頭 卷

國運の發展、國勢の擴大、國情の推移に従つて行政改革を施し其の機構に變革を加へ以て國家の大局に即應せしむる所がなければならぬことは今更論議するの餘地なく直ちに其の實行に着手すべきことである。

行政機構の具體的組織は政府當局に於て考案さるゝ所があるべきも要は官民一途各志を遂げて人心を偕まさらしむることに存す、即ち舉國體制の樞軸たる官吏に行政の能率、人心の領道を増進し積極進取の氣魄を鍊成し、人格を修養し、識見を高邁にして率先民衆に垂範すべきものたるの覺悟あらしむべきものである。

大東亞戰爭の完遂、大東亞共榮圏の建設、世界新秩序の樹立に思ひを致すべきの今日は世界史のゆれ動く時代である、凡ての古い秩序の斷乎たる破壊の上に新らしい秩序が打ち建てられようとしておる、舊き事情によりて組織せる行政機構では此要求に應ずることは不可能である、新らしき秩序を打ち立てんが爲めには必ずや新しい機構が組織せられねばならぬ。中央政府機構の具體的計畫は政府當局は如何に措置せんとするか、併し要は叙上の心構がなくてはならぬ。

中央政府機構は素より時代の要求に應ぜねばならぬが地方行政廳も亦之に即應して其の機構を革正しなければならぬ、其の要求に應じて近く政府に於て企圖し組織化せんとするものは町村と地方行政との連絡を爲さんがための中間機關の設置である。地方自治團體たる郡を廢せるは當然のことなるも大正十五年七月郡役所を廢止するに至つたのは聊か早計に失するの嫌なきを得ない、郡役所を廢止するならば之に代はるに若干の中間機關を設置すべかりしに然からせざりしは思慮ある者の深く遺憾とする所であつた。

郡役所の廢せられて以來星變り時移つて十七年、茲に政府が獨立的法令上の權限を與へず、獨立の官廳でなく、従つて町村に對しての監督權もなく全く府縣知事の補助機關としての中間機關を設置し行政の普及徹底圓滑を圖ることとならしたるは至極適當な措置であつて吾曹は大に之を歡迎せざるを得ない。

町村の事務即ち地方自治事務は甚だしく萎縮し、國家事務即ち主要農産物其他物資の増産、生活必需品の配給、各般經濟統制の運営、部落會町内會の指導、國民貯蓄の奨励、各種國民運動の展開、軍事扶助保護其他軍事各般の事務及時局上重要な行政事務等複雑多岐を極めたる事務の處理に關し町村吏員をして克く其の職責を盡さしむることを得るや否言はずして其の不可能なること明かである、之れ中間機關を設けて其の圓滑を期せねばならぬ所以であらう。

夫れ然り然れども中間機關は唯法規に固着凝結することなく地方に適應したる情味ある行政を取扱ふべく事に當るの官吏、運営する人々は其の力量と經驗とにより眞に生命ある行政を活かすことが肝要である故に人材の簡拔は尤も慎重に慎重を加へねばならぬことは勿論である。(洸民)